News Release

平成２０年１１月５日
経　済　産　業　省

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

１．ガス機器・石油機器に関する事故　　　　　　　６件
（うち石油ふろがま１件、石油給湯機付ふろがま１件、
半密閉式ガスふろがま（ＬＰガス用）１件、
ガスヒーターエアコン（都市ガス用）１件、ゴム管（都市ガス用）１件、
ガスふろがま用バーナー（都市ガス用）１件）

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故　　　　　　　　　　　　５件
（うち電気冷蔵庫１件、電気スタンド２件、花火（手持ち花火）１件、
電気洗濯乾燥機１件）

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故　　　　０件

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において、
審議を予定している案件　　　　　　　　　　　　０件

※詳細は別紙のとおりです。

５．留意事項
本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

６．特記事項
(1)株式会社オーム電機が輸入した電気スタンド（管理番号A200800441、A200800769）
①事故の概要及び再発防止策について
株式会社オーム電機が輸入・販売した電気スタンドにおいて、製造事業者が製品の一部に設計仕様外の部品（トランジスタ）を使用したため、当該部品が故障した際に、非不燃性の抵抗に過電流が流れ、製品が焼損する重大製品事故が２件発生しました。

このため、同社では今後も同様の事故が発生するおそれがあることから、本日プレス公表を行い、１１月６日に新聞社告を掲載して、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償回収（代替品への交換または代金の返金）を実施することとしました。

②対象機種等

機種・型式	対象製造番号	対象(販売)台数
ＯＡＬ－２７Ｎ	６０１７２０３～６０３９１８７	１９，３３８
ＯＡＬ－２７Ｎ－ＡＧ		２，６４０
ＫＡＬ－２７	６００３１８８～６００８９７１	５，７８４
ＯＤＳ－２７Ｓ	６０１２００１～６０４９１３６	１８，０００
ＯＤＳ－２７Ｓ－ＡＧ		８，０９４
ＫＤＳ－２７Ｎ－ＡＧ	６０１３６４１～６０２２６０６	１，２３６
ＫＤＳ－２７Ｎ－ＢＫ		７，４４０
合　計		６２，５３２

※　ただし、対象機種・型式の製品で、平成２０年２月以前に修理を実施した製品は、製造番号に限らず全て回収対象です。

③事業者の対応
対象製品の回収（代替品への交換または代金の返金）を行います。

④事業者の告知
・プレスへの資料配付（１１月５日　１５：００）
・新聞社告の掲載（１１月６日）
・ダイレクトメールの送付
・販売店へのＰＯＰ掲示
・ホームページへの掲示

⑤消費者への注意喚起
消費者の皆様におかれましては、対象製品を使用されている場合には、使用を中止していただき、下記問い合わせ先に速やかにご連絡ください。

（株式会社オーム電機の問い合わせ先）
電話番号：０１２０－９６３－００６
受付時間：９：００～１７：３０（日・祝日を除く）
ただし、土曜日は１７：００まで
ホームページ：http://www.ohm-electric.co.jp/

(2)東芝ホームアプライアンス株式会社が製造した電気冷蔵庫
（管理番号A200800305）
①事故の概要及び再発防止策について
東芝ホームアプライアンス株式会社製の電気冷蔵庫で１９８３年以前に製造さ

れ、長期間使用されていた製品において、コンプレッサーの起動リレー部周辺樹脂部の絶縁性能が低下したために、内部短絡が生じ、発煙・発火に至ったと思われる事故が平成２０年６月１３日の事故を含めて５件発生しております。
　このため、同社は、今後も同様の事故が発生するおそれがあるものの、修理部品が既に存在しないことから、材料、部品の改良を行う以前の１９８３年以前に製造された電気冷蔵庫について、使用の中止を呼びかける旨、本日プレス発表を行い、関連販売店等における情報の掲示、修理訪問時のチラシの配布、ホームページにおける情報提供により、該当製品の使用の中止を呼びかけることとしました。

②対象製品
　１９８３年以前に製造された株式会社東芝製の電気冷蔵庫

③事業者の対応
　使用の中止を呼びかけています。

④消費者への注意喚起
　消費者の皆様において、対象製品を使用されている場合には、使用を中止していただき、東芝ホームアプライアンス株式会社が設ける下記のフリーダイヤルに速やかにご連絡ください。
　また、長期間使用されている冷蔵庫の事故については、新しい冷蔵庫を購入したために、古い冷蔵庫を納屋や物置など電気製品を設置するに望ましくないところに置かれていたため、埃や湿気の影響も相まって事故に至っていると思われる事例も散見されます。そのような場所に古い冷蔵庫が無いかどうか、再度ご確認ください。

（東芝冷蔵庫受付センターの問い合わせ先）
　　電話番号：０１２０－７３１－８０８
　　受付時間：９：００～１７：３０（土・日・祝日を除く）
　　ホームページ：http://www.toshiba.co.jp/index_j3.htm

(3)株式会社長府製作所が製造した石油ふろがま（管理番号A200800179）
　（事業者は、石油ふろがま及び追焚付石油給湯器として告知）
①事故事象及び再発防止策について
　株式会社長府製作所製石油給湯機付ふろがまにおいて、機器の修理や点検の際に使用する点検用コネクター（空焚き防止装置を働かせないようにし、他の装置の作動点検をするもの）を修理・点検後に外し忘れたため、誤って浴槽に水がない状態で空焚き運転を行った場合に、空焚き防止装置が作動せずに、火災事故及び本体焼損事故が発生しております。
　このため、同社は、点検用コネクターが付属されている全ての機種について、平成１９年７月２８日に新聞社告を掲載し、注意喚起行うとともに、販売店・サービス店を通じ、チラシやポスターによる改修の呼びかけを行う等、対象製品について無償点検・改修を実施しています。

　　改修対象台数７９２，９６７台
　　改修率　　　　　１８．６％（平成２０年１０月１４日現在）

②対象機種等

品　　目	機　　　種　　　名	製 造 期 間	対象台数
石油ふろがま	JK、JK2、JK-N　※ (ﾊﾞｰﾅｰ型式：BM-71K、BM-71KT) (ｾｯﾄ型式：JPK、JPS-T、JPK-N)	昭和59年7月～ 平成3年9月	２４３，４２０
	JPS-T3、JPK-N3	平成3年8月～ 平成13年9月	２５７，６０３
	CK-8、CK-8E	昭和60年1月～ 平成4年5月	２３，８１５
	CK-9、CK-9E	昭和60年11月～ 昭和62年7年	３，８４０
	CK-10、CK-10S	昭和61年12月～ 平成13年9月	５４，１８１
	CK-11、CK-11S	昭和62年4月～ 平成11年10月	１１１，０８５
	小　　　　計		６９３，９４４
追焚付石油給湯器	JIB-T	昭和59年11月～ 昭和63年1月	３，１５０
	JIB-2T	昭和59年10月～ 昭和63年7月	９，０９３
	JIB-4	昭和58年4月～ 昭和59年8月	４，３２３
	JIB-5、JIB-5E、JIB-5S、JIB-5SE	昭和58年11月～ 昭和61年7月	１２，９９０
	JIB-6N、JIB-6NE、JIB-6NEG、 JIB-6NS、JIB-6NSG、JIB-6EA、 JIB-6EAG、JIB-6SA、JIB-6SAG	昭和61年3月～ 昭和63年4月	３０，３３３
	JIB-7EG、JIB-7S、JIB-7SAG、 JIB-7SG	昭和62年12月～ 平成3年12月	３９，１３４
	小　　　　計		９９，０２３
合　　　　計			７９２，９６７

※　印の型式については、機器本体に表示がされており、別途、バーナー部には、バーナー型式名、取扱説明書には、セット型式が表示されています。

③消費者への注意喚起

該当機種の製品を使用している消費者の方々におかれましては、浴槽に水があることを確認して使用していただくとともに、早急に、株式会社長府製作所が設ける下記のフリーダイヤルにご連絡ください。

（株式会社長府製作所の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－９１１－８７０
受付時間：９時～１８時（土・日・祝日を除く）
ホームページ：http://www.chofu.co.jp/

(4)株式会社ノーリツが製造した石油給湯機付ふろがま（管理番号A200800761）

①事故事象及び事故再発防止策について

株式会社ノーリツ製石油給湯機付ふろがまにおいて、制御弁セットに使用されているＯリング（パッキン）の劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。この漏れた灯油に引火し、器具焼損に至る可能性があります。

このため、製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成１４年１０月２４日及び平成１８年１２月４日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対象商品について無償改修を実施しています。

改修対象台数　　１８０，９００台
改修率　　　　　　　９６．４％（平成２０年９月３０日現在）

②対象製品

会社名	ブランド	製品名	該当製造年月日
㈱ノーリツ	NORITZ	OTQ-302＊/OTQ-303＊/ OTQ-305＊ OTQ-403＊/OTQ-405＊/ OQB-302＊ OQB-305＊/OQB-403＊/ OQB405＊	97年（平成9年）3月から01年（平成13年）3月まで
髙木産業㈱	パーパス	AX-400ZRD	
＜日立化成工業㈱＞ ㈱日立ハウステック	ー	HO-350＊/HO-360＊/ HO-450＊ KZO-460＊	

※製品名の末尾の＊には英数字が続きますが、すべて該当品です。

③消費者への注意喚起

消費者の皆様には、当該機器を含むリコール対象機器をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けておられない方は、下記フリーダイヤルに速やかに御連絡ください。なお、改修対象製品には、㈱ノーリツブランドのほか、㈱日立化成工業（現㈱日立ハウステック）ブランド、髙木産業㈱の「パーパス」ブランドの製品もあります。

（株式会社ノーリツの問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－０１８－１７０
受付時間：９時～１７時３０分（土・日・祝日を除く）
ホームページ：http://www.noritz.co.jp/index.html

（株式会社日立ハウステックの問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－５５１－６５４
受付時間：９時～１９時（平日）
９時～１７時３０分（土・日・祝日）
ホームページ：http://www.hitachi-ht.com/

（髙木産業株式会社の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－５７５－３９９
受付時間：９時～１９時
ホームページ：http://www.purpose.co.jp/index.html

(5)株式会社世田谷製作所が製造したガスふろがま用バーナー（管理番号A200800767）

①事故事象及び再発防止策について

株式会社世田谷製作所製ガスふろがま用バーナーにおいて、供給ガス圧の変動を調整する部品（ガスガバナ）のガス圧調整のためのゴム膜（ダイヤフラム）に亀裂が入り、機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスに引火して、機器焼損に至る可能性があります。

このため、製造事業者である株式会社世田谷製作所では、平成１９年４月１９日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象商品について無償改修を実施しています。

改修対象台数　　　　３９，３３７台
改修率　　　　　　　　６４．０％（平成２０年８月３１日現在）

②対象機種等

<table>
<tr><th>製造元</th><th>販売元会社</th><th colspan="2">品名または型式名</th><th>製造年月</th></tr>
<tr><td rowspan="17">㈱世田谷製作所</td><td rowspan="9">㈱世田谷製作所</td><td>R38B</td><td>ふろがま</td><td>平成10年5月～平成18年5月</td></tr>
<tr><td>R137B</td><td>ふろがま</td><td>平成9年6月～平成18年5月</td></tr>
<tr><td>CS32B</td><td>ふろがま</td><td>平成10年6月～平成10年8月</td></tr>
<tr><td>CS33B</td><td>ふろがま</td><td>平成13年5月～平成13年6月</td></tr>
<tr><td>FE15</td><td>ふろがま</td><td>平成12年4月～平成18年5月</td></tr>
<tr><td>TA-097UET</td><td>ふろバーナ</td><td>平成9年9月～平成18年5月</td></tr>
<tr><td>TA-270UET</td><td>ふろバーナ</td><td>平成9年8月～平成18年5月</td></tr>
<tr><td>TA-OK270UET</td><td>ふろバーナ</td><td>平成9年8月～平成18年5月</td></tr>
<tr><td>GS-1</td><td>ガスストーブ</td><td>平成12年11月～平成17年11月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">㈱オカキン</td><td>OK-AR型-LE</td><td>ふろがま</td><td>平成9年11月～平成18年8月</td></tr>
<tr><td>OK-BR型-LE</td><td>ふろがま</td><td>平成9年11月～平成18年7月</td></tr>
<tr><td>㈱ハーマン</td><td>YF702</td><td>ふろがま</td><td>平成9年6月～平成14年2月</td></tr>
<tr><td rowspan="5">東京ガス㈱</td><td>ST-912RFB</td><td>ふろがま</td><td>平成10年5月～平成18年5月</td></tr>
<tr><td>ST-912RFB-M</td><td>ふろがま</td><td>平成10年5月～平成18年5月</td></tr>
<tr><td>ST-912RFB-H</td><td>ふろがま</td><td>平成10年5月～平成18年5月</td></tr>
<tr><td>ST-913RFA</td><td>ふろがま</td><td>平成9年6月～平成18年5月</td></tr>
<tr><td>ST-9150CFS</td><td>ふろがま</td><td>平成11年10月～平成18年5月</td></tr>
</table>

③消費者への注意喚起

消費者の皆様には、当該機器を含むリコール対象機器をお使いで、まだ製造事業者の行う改修を受けておられない方は、下記フリーダイヤルに速やかに御連絡ください。なお、改修対象製品には、㈱世田谷製作所ブランドのほか、㈱オカキンブランド、㈱ハーマンブランド、東京ガス㈱ブランドの製品もあります。

（株式会社世田谷製作所の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－６３４－１２６
受付時間：９時～１７時（平日のみ）
ホームページ：http://www.setagaya-seisakusyo.co.jp/

（株式会社オカキンの問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－５８１－１２６
受付時間：９時～１９時（日・祝日を除く）
ホームページ：http://www.okakin.com/

（株式会社ハーマンの問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－２４８－７７２
受付時間：９時～１８時（平日のみ）
ホームページ：http://www.harman.co.jp/

（東京ガス株式会社の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－１３３－２７８
受付時間：２４時間（土日祝日含む）
ホームページ：http://www.tokyo-gas.co.jp/

(6)三洋電機株式会社が製造した電気洗濯乾燥機（管理番号A200800766）

①事故事象及び再発防止策について（本件は、未対策品の事故）

三洋電機株式会社製電気洗濯乾燥機において、製造工程における電源配線の圧着接続作業が不十分であったため、発熱・発火する可能性があります。

このため、同社は、平成１６年９月及び平成１９年１月に社告行い、無償点検、修理を実施してきています。

その後、点検、修理済の当該製品で、対策として行った圧着接続端子部の接続作業が不十分であったため、発煙・発火に至る事故が平成１９年に２件（火災、人的被害なし）発生しました。

このため、同社は、既に点検・修理を受けた製品を所有する消費者に対して、平成２０年２月１４日にダイレクトメールにて連絡し、再度の無償点検・改修を実施しています。

改修対象台数	１６４，３６４台
改修率	８１．２％（平成２０年９月３０日現在）

②対象機種等

機種・型式名	対象台数	製造期間
ＡＷＤ－Ａ８４５Ｚ	９９，３２０台	０２年　４月　～　０３年１０月
ＡＷＤ－Ｂ８６０Ｚ	５７，７８７台	０３年　６月　～　０４年　６月
ＡＷＤ－Ｕ８６０Ｚ	４，７６６台	０３年　６月　～　０４年　６月
ＡＷＤ－Ｓ８２６０Ｚ	２，４９１台	０３年　７月　～　０４年　３月
合　　計	１６４，３６４台	

③消費者への注意喚起
　当該製品を使用している消費者の方々で、同社の行う点検・改修を受けておられない方は、ただちに使用を中止していただき、下記フリーダイヤルに速やかに御連絡ください。

（三洋電機株式会社　洗濯乾燥機巡回センターの問い合わせ先）
ホームページ　：http://www.sanyo.co.jp/
（電話）フリーダイヤル：０１２０－３４－１１９９
受付時間：９：００～１７：００（毎日）
（ＦＡＸ）フリーダイヤル：０１２０－３４－３２５８
受付時間：２４時間

（本発表資料のお問い合わせ先）
商務流通グループ製品安全課製品事故対策室
担当：横田、服部、鈴木
電話：03-3501-1707(直通)

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

別　紙

1．ガス機器･石油機器に関する事故（製品起因か否かが特定できていない事故を含む）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種･型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200800179	平成20年5月10日	平成20年5月21日	石油ふろがま	CK-11	株式会社長府製作所	火災	当該製品を24時間風呂のシステムに組み込み、使用していたところ、火災が発生した。 事故原因は、点検用コネクターの外し忘れにより、空焚き防止装置が作動せず、空焚きになったものと考えられる。	島根県	平成20年5月23日にガス機器･石油機器に関する事故として公表していたもの。 平成19年7月28日からリコール実施
A200800761	平成20年10月24日	平成20年10月30日	石油給湯機付ふろがま	OTQ-302WY	株式会社ノーリツ	火災	お湯を使用していたところ、当該製品から発煙した。 事故原因は、制御弁セットに使用されている部品のOリング（パッキン）が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生。その灯油に引火して機器内部を焼損したと考えられる。	秋田県	平成14年10月24日からリコール実施
A200800762	平成20年10月24日	平成20年10月30日	半密閉式ガスふろがま（LPガス用）	GSU-7	株式会社ノーリツ	火災 軽傷2名	当該製品が点火しなかったため、繰り返し点火操作を行ったところ、小爆発し、2名が軽傷を負った。現在、原因を調査中。	三重県	平成20年10月24日原子力安全･保安院にて公表済事故
A200800763	平成20年10月23日	平成20年10月30日	ガスヒーターエアコン（都市ガス用）	RAG-SR4253V	東芝キヤリア株式会社	火災	当該製品付近から発煙･発火した。出火元も含め、現在、原因を調査中。	新潟県	
A200800765	平成20年10月21日	平成20年10月30日	ゴム管（都市ガス用）	不明	株式会社十川ゴム	火災	ガスこんろで調理をした後、外出したところ、火災が発生した。現在、原因を調査中。	大阪府	A200800755と同一事故
A200800767	平成20年10月27日	平成20年10月31日	ガスふろがま用バーナー（都市ガス用）	TA-OK097UET （㈱オカキン製ふろがま「OK-せみそと釜」に組み込まれたもの）	株式会社世田谷製作所	火災	当該製品を点火後、しばらくするとふろがまの下から炎が出ていた。 事故原因は、ガバナ部のダイヤフラムに亀裂が入り、機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスに引火して、機器本体の焼損に至ったものと思われる。	兵庫県	平成20年10月31日原子力安全･保安院にて公表済事故 平成19年4月19日からリコール実施

2．ガス機器･石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種･型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200800305	平成20年6月13日	平成20年6月20日	電気冷蔵庫	GR-2008TC	東芝ホームアプライアンス株式会社	火災	当該製品背面下部付近から発煙していたため消火した。 事故原因は、長期使用により電気部品の絶縁性能が低下し、内部短絡を生じて、発煙･発火に至ったものと思われる。	福島県	平成20年6月24日に製品起因か否か特定できていない事故として公表していたもの
A200800441	平成20年7月26日	平成20年7月30日	電気スタンド	OAL-27N	株式会社オーム電機（輸入事業者）	火災 軽傷1名	当該製品付近から出火する火災が発生し、周辺が焼損した。消火の際に1名が火傷を負った。 事故原因は、製造事業者が製品の一部に設計仕様外の部品（トランジスタ）を使用したため、当該部品が故障した際に、非不燃性の抵抗に過電流が流れ、周辺が焼損したものと思われる。	広島県	平成20年8月1日に製品起因か否か特定できていない事故として公表していたもの。 平成20年11月5日からリコール実施
A200800764	平成20年9月12日	平成20年10月30日	花火（手持ち花火）	玉桜花 A141019	株式会社ナルセ（輸入事業者）	重傷1名	当該製品を手に持って着火したところ、手持ち部分より火が噴き出し火傷を負った。現在、原因を調査中。	東京都	
A200800766	平成20年10月25日	平成20年10月31日	電気洗濯乾燥機	AWD-A845Z	三洋電機株式会社	火災	運転中にブレーカーが切れたため、確認すると当該製品から発煙していた。 事故原因は、製造工程において、電源配線の圧着接続の作業ミスにより、当該部分より発煙･発火したものと思われる。	北海道	平成16年9月6日からリコール実施
A200800769	平成20年10月23日	平成20年11月4日	電気スタンド	KDS-27N-AG	株式会社オーム電機（輸入事業者）	火災	当該製品のスイッチを切り、再びスイッチを入れたところ、当該製品から発煙した。 事故原因は、製造事業者が製品の一部に設計仕様外の部品（トランジスタ）を使用したため、当該部品が故障した際に、非不燃性の抵抗に過電流が流れ、製品の一部が焼損したものと思われる。	東京都	平成20年11月5日からリコール実施

電気スタンド（管理番号：A200800441、A200800769）

石油ふろがま（管理番号：A200800179）

電気冷蔵庫（管理番号：A200800305）

電気洗濯乾燥機（管理番号：A200800766）